

第51回 もも脳ネット 理事会（コアメンバー会議） 議事録

日時：2023年9月26日（火）19:00~20:00

場所：川崎医科大学総合医療センター（かわさきコミュニティホール）

出席者：岡山医療センター（奈良井医師、田中 MSW）

岡山赤十字病院（岩永医師）

岡山光南病院（宮森医師、平川 MSW）

岡山リハビリテーション病院（野津 PT）

岡山旭東病院（永井医師、片岡事務）

岡山労災病院（足立医師、福島管理栄養士、和田 MSW）

岡山市立市民病院（渡邊医師、梅田看護師）

かどや歯科医院（角谷医師）

岡山県介護支援専門員協会（佐藤渉外部担当理事、丸田 CM）

岡山県歯科衛生士会（中山歯科衛生士）

岡山歯科医師会（西原医師、白髪医師）

都窪歯科医師（山本医師）

備前保健所保健課地域保健班（原田総括参事、山岡氏）

川崎医科大学総合医療センター（井上医師、鈴木 MSW、石山 MSW、桑田 MSW、池田 MSW、脇元 MSW）

計 14 設 28 名（敬省略・順不同）

議 事

1. 脳卒中地域連携普及推進強化事業について

2023年度の幹事病院である岡山赤十字病院より下記報告を行った。

○市民公開講座・啓発活動について

- ・ 地域住民に対する啓発活動として市民公開講座を2024年1月20日（土）の午後に開催予定である。また、今年度は動画配信サイトでも配信し、広く市民方に視聴してもらえるように準備している。
- ・ 会場は岡山赤十字病院内で調整中である。第一部は、岡山赤十字病院（望月医師、理学療法士）、岡山光南病院（理学療法士、作業療法士）、ストーリー仕立ての講演（頸部骨折受傷後から自宅退院の様子までの流れ）を検討している。第二部は、岡山赤十字病院（薬剤師）よりポリファーマシーを題材に講演を検討している。
- ・ 当日の運営スタッフは、岡山赤十字病院と岡山光南病院で賄う予定であるが、必要に応じて他機関へ依頼する可能性があるため、その際には協力をお願いしたい。
- ・ 啓発活動の一環としてお薬手帳カバーを作成中である。作成でき次第、連携機関へ配布予定である。

○医療者講習会について

- ・ 今年度の医療者講習会は北児島ケアネットと共同開催を行う。2023年11月9日（木）にウエルポートなださき内にある「かしの木ホール」にて開催予定である。「地域包括ケア：過去 現在 未来」をテーマにて、地域包括ケアの概論、急性期病院の立場から在院日数短縮化への取り組みやコロナ対応等、介護保険を踏まえての地域包括ケアについて講演予定である。講演後はグループワークを行い、各専門職の視点

から地域包括ケアの課題と今後に向けてのアプローチ方法について検討予定である。

2. 地域連携パスの改訂について

川崎医科大学総合医療センターより下記について報告があった。

・今年度は栄養管理や口腔ケア、嚥下訓練の項目について改訂を進めていくために、「栄養管理・嚥下訓練」と「口腔ケア」についてそれぞれの項目についてコアメンバーを選任し、地域連携パスコアメンバー会議を2023年9月20日に開催した。今後は「栄養・嚥下チーム」「歯科チーム」ごとに定期的に集まり2023年12月25日頃までに地域連携パスの改訂案を作成していく。

3. 運用総会、理事会について

事務局より下記について報告があった。

・運用総会については、12月開催を検討しており、幹事病院である岡山赤十字病院での開催予定である。また、ハイブリッド開催は設備の関係上難しいため、対面での開催を予定している。3にの運用総会は岡山医療センターへ幹事と会場提供を依頼予定である。

4. その他

○歯科医師より地域連携パスを運用している患者でも地域連携パスを渡されることがほとんどなく、実際はどのようにパスを運用しているのかと質問あり。

・ケアマネジャーの多くは、病院がかかりつけ医・かかりつけ歯科医に地域連携パスを送ると認識しており、ケアマネジャーが行う情報提供はケアマネジャーが使用している情報提供シートを利用しているのが散見される。さらに個人情報保護の観点から患者、家族の同意なく、どこまで伝えるべきなのか悩む。(岡山県介護支援専門員協会)

・岡山市東区は地域連携パスを利用していない患者が少ないため、地域連携パスを見たことがないケアマネジャーも多い。(岡山県介護支援専門員協会)

・岡山医療センター、岡山赤十字病院は連携先医療機関のみ地域連携パスを利用しており、連携外医療機関は看護添書で情報提供を行っている。(岡山医療センター、岡山赤十字病院)

【今後の会議日程】

・もも脳ネット運用会議（運用総会）

日時：12月21日(木) 19:00

・理事会

日時：2月頃開催予定

(書記 川崎医科大学総合医療センター：池田)